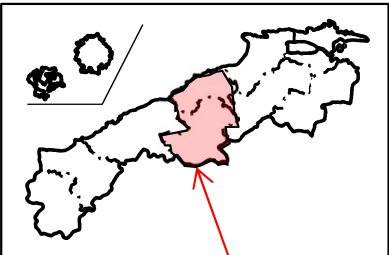


令和2年度 県管理河川に関する
減災対策協議会 開催状況

第5回 県央圏域県管理河川に関する減災対策協議会（令和2年6月11日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害を踏まえ、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、県管理河川を対象に国・県・市町村などの関係機関が連携・協力して、大規模水害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年間で実施する地域の取組方針を策定。

第4回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。



県央圏域

○委員

- 大田市長
- 川本町長
- 美郷町長
- 邑南町長
- 浜田河川国道事務所長
- 松江地方気象台長
- 県央県土整備事務所長
- 〃 大田事業所長

○オブザーバー

- 国 中国地方整備局河川部
- 県 防災部防災危機管理課
- 県 土木部河川課

開催状況（昨年度の状況）



開催状況（昨年度の状況）



令和2年度の主な取組内容

1. 洪水浸水想定区域図作成（静間川・三瓶川の公表）
2. 水害対応タイムラインの共有（実洪水等を通じ必要に応じて見直し）
3. ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
4. 次期水防情報システムの運用（県民向け情報提供の充実）
5. 河川監視カメラの整備（静間川に新設〔R02画像配信予定〕）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
8. 要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
9. 河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫を優先順位を付けて実施

今後の進め方

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	H29.5.24	H29.12.18	H30.5.31	R01.5.31	R02.6.11(今回)
	第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	第5回協議会
	設立趣旨/規約の決定 目標の設定	規約の改正(法定化)/地域の取組方針の策定	フォローアップ	フォローアップ	フォローアップ
					目標達成

○日時・会場

令和2年6月11日(木)

書面会議

○議題

地域の取組方針のフォローアップ

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)

○圏域の対象河川

水位周知河川；静間川、三瓶川
その他雲南圏域における県管理河川

第5回 益田圏域県管理河川に関する減災対策協議会（令和2年6月12日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害を踏まえ、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、県管理河川を対象に国・県・市町などの関係機関が連携・協力して、大規模水害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年で実施する地域の取組方針を策定。

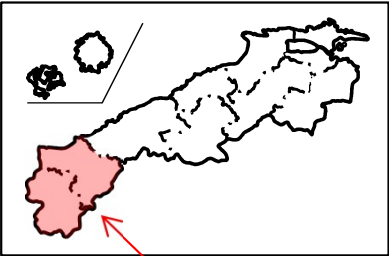
第4回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。

○委員

- 益田市長
- 津和野町長
- 吉賀町長
- 浜田河川国道事務所長
- 松江地方気象台長
- 益田県土整備事務所長
- 津和野土木事業所長

○オブザーバー

- 県 防災部防災危機管理課
- 県 土木部河川課
- 国 中国地方整備局河川部



益田圏域

開催状況（昨年度の状況）



開催状況（昨年度の状況）



令和2年度の主な取組内容

- 1.防災ハザードマップの周知〔想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域図対応〕
- 2.水害対応タイムラインの共有（津和野川河川改修による設定水位の見直し）
- 3.ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
- 4.防災気象情報の改善（台風、危険度分布の高解像度化等、詳細情報の発表）
- 5.河川監視カメラの整備（高津川、津和野川に新設〔R02画像配信予定〕）
- 6.防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
- 7.水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
- 8.要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
- 9.河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫を優先順位を付けて実施

今後の進め方

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	H29.5.30	H29.12.8	H30.6.1	R01.5.30	R2.6.12(今回)
第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	第5回協議会	協議会
設立趣旨/規約の決定目標の設定	規約改正(法定化)/地域の取組方針の策定	規約改正(構成員変更)/フォローアップ	フォローアップ	タイムライン変更/フォローアップ	目標達成

○日時・会場

令和2年6月12日(金)

書面会議

○議題

地域の取組方針のフォローアップ

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)

○圏域の主要な河川

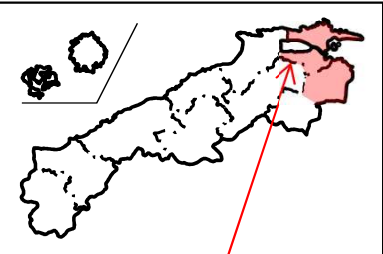
洪水予報河川：益田川

水位周知河川：高津川、津和野川

第5回 松江圏域県管理河川に関する減災対策協議会（令和2年6月16日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害を踏まえ、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、県管理河川を対象に国・県・市町村などの関係機関が連携・協力して、大規模水害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年間で実施する地域の取組方針を策定した。

第4回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。



松江圏域

- 委員
 - 松江市長
 - 安来市長
 - 出雲河川事務所長
 - 松江地方気象台長
 - 松江県土整備事務所長
 - 広瀬土木事業所長
- オブザーバー
 - 県 防災部防災危機管理課
 - 県 土木部河川課
 - 国 中国地方整備局河川部

開催状況（昨年度の状況）



開催状況（昨年度の状況）



令和2年度の主な取組内容

1. 洪水浸水想定区域図作成（飯梨川・伯太川の公表）
2. 水害ハザードマップの周知〔想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域図対応〕
3. ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
4. 防災気象情報の改善（台風、危険度分布の高解像度化等、詳細情報の発表）
5. 河川監視カメラの整備（意宇川、伯太川に整備〔R02画像配信予定〕）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
8. 要配慮者利用施設管理者が作成する避難確保計画等の支援の実施
9. 河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫を優先順位を付けて実施

○日時・会場

令和2年6月16日（火）

書面会議

○議題

地域の取組方針のフォローアップ

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)

○圏域の対象河川

洪水予報河川：飯梨川

水位周知河川；飯梨川、伯太川、意宇川

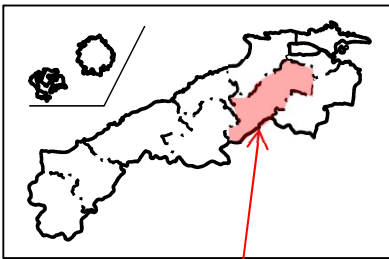
その他松江圏域における県管理河川

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	H29.5.23	H29.11.21	H30.5.24	R01.5.17	R2.6.16(今回)
	第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	第5回協議会
	設立趣旨/規約の決定 目標の設定	規約改正(法定 化)/地域の取組 方針の策定	フォローアップ	フォローアップ	規約改正(構成員 変更)/ フォローアップ
					出水期前 協議会 目標達成

第5回 雲南圏域県管理河川に関する減災対策協議会（令和2年6月19日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害を踏まえ、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、県管理河川を対象に国・県・市町村などの関係機関が連携・協力して、大規模水害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年間で実施する地域の取組方針を策定。

第4回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。



雲南圏域

- 委員
 - 雲南市長
 - 奥出雲町長
 - 飯南町長
 - 出雲河川事務所長
 - 松江地方気象台長
 - 雲南県土整備事務所長
 - 仁多土木事業所長
- オブザーバー
 - 県 防災部防災危機管理課
 - 県 土木部河川課
 - 国 中国地方整備局河川部

開催状況（昨年度の状況）



開催状況（昨年度の状況）



令和2年度の主な取組内容

1. 洪水浸水想定区域図作成（斐伊川（県管理）他3河川の公表）
2. 水害対応タイムラインの共有（実洪水等を通じ必要に応じて見直し）
3. ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
4. 次期水防情報システムの運用（県民向け情報提供の充実）
5. 河川監視カメラの整備（斐伊川（県管理）他2河川に新設〔R02画像配信予定〕）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
8. 要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
9. 河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫を優先順位を付けて実施

今後の進め方

平成29年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
H29.6.27	H29.12.4	H30.6.8	R01.6.20	R02.6.19(今回)	出水期前
第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	第5回協議会	協議会
設立趣旨/規約の決定 目標の設定	規約改正(法定化)/地域の取組 方針の策定	フォローアップ	規約改正 フォローアップ	規約改正 フォローアップ	目標達成

○日時・会場

令和2年6月19日(金)

書面会議

○議題

規約改正・地域の取組方針のフォローアップ

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)

○圏域の対象河川

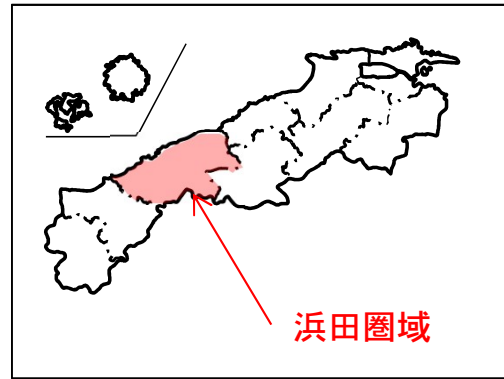
水位周知河川；斐伊川、赤川、久野川
三刀屋川
その他雲南圏域における県管理河川

第5回 浜田圏域県管理河川に関する減災対策協議会（令和2年6月25日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害を踏まえ、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、県管理河川を対象に国・県・市町村などの関係機関が連携・協力して、大規模水害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年間で実施する地域の取組方針を策定。

第4回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。

- 委員
 - 浜田市長
 - 江津市長
 - 浜田河川国道事務所長
 - 松江地方気象台長
 - 浜田県土整備事務所長
- オブザーバー
 - 県 防災部防災危機管理課
 - 県 土木部河川課
 - 国 中国地方整備局河川部



令和2年度の主な取組内容

1. 洪水浸水想定区域図作成（三隅川、周布川、浜田川、下府川の作成）
2. 水害対応タイムラインの共有（実洪水等を通じ必要に応じて見直し）
3. ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
4. 防災気象情報の改善（台風、危険度分布の高解像度化等、詳細情報の発表）
5. 河川監視カメラの整備（浜田川、八戸川外に新設〔R02画像配信予定〕）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
8. 要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
9. 河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫を優先順位を付けて実施

今後の進め方

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	H29.5.16	H29.11.6	H30.5.31	R01.5.31	出水期前
	第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	協議会
設立趣旨/規約の決定目標の設定	規約の改正(法定化)/地域の取組方針の策定	フォローアップ	フォローアップ	フォローアップ	目標達成

○日時・会場

令和2年6月25日(木)

書面会議

○議題

地域の取組方針のフォローアップ

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)

○協議会の対象河川

洪水予報河川：周布川

水位周知河川；浜田川、下府川、三隅川
敬川、八戸川

その他浜田圏域における県管理河川

第5回 隠岐圏域（島後）水害・土砂災害に関する減災対策協議会（令和2年6月25日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害等を踏まえ、社会全体で洪水や土砂災害に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、国・県・市などの関係機関が連携・協力して、複合的な災害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年間で実施する地域の取組方針を策定。

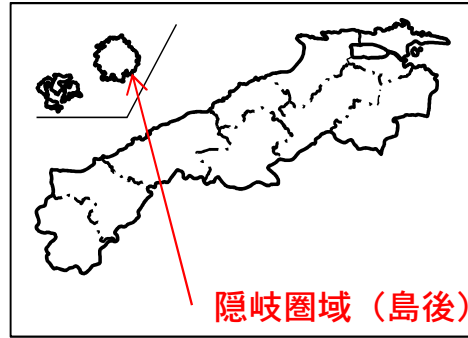
第4回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。

○委員

隠岐の島町長
松江地方気象台長
隠岐支庁長
隠岐支庁県土整備局長

○オブザーバー

国 中国地方整備局河川部
県 総務部隠岐支庁県民局
県 防災部防災危機管理課
県 土木部河川課
県 土木部砂防課



隠岐圏域（島後）

開催状況（昨年度の状況）



開催状況（昨年度の状況）



令和2年度の主な取組内容

1. 土砂災害特別警戒区域の調査完了、周知及び指定
2. 土砂災害対応タイムライン（素案）の作成
3. ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
4. 防災気象情報の改善、次期土砂災害予警報システム開発
5. 雨量計・水位計の更新（水防情報システムおよび土砂災害予警報システム）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
8. 要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
9. 河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫や土砂、立木対策の実施

今後の進め方

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	H29.6.6	H29.12.20	H30.6.12	R01.6.10	R02.6.25(今回)
第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	第5回協議会	協議会
設立趣旨/規約の決定 目標の設定	地域の取組 方針の策定	規約改定 /フォローアップ	取組方針改定 /フォローアップ	取組方針改定/ タイムライン作成/ フォローアップ	目標達成

○日時・会場

令和2年6月25日(木)
書面会議

○議題

地域の取組方針の改定について
地域の取組方針のフォローアップについて

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)
土砂災害について (県砂防課)

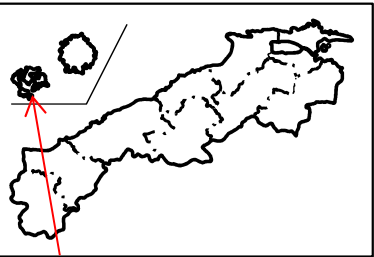
○水防法に規定する協議会の対象河川

水位周知河川；八尾川
その他隠岐圏域（島後）における二級河川

第3回 隠岐圏域（島前）水害・土砂災害に関する減災対策協議会（令和2年6月25日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風等による豪雨災害を踏まえ、**社会全体で浸水害・土砂災害に備える水防災意識社会の再構築**が喫緊の課題となっている。このため、隠岐圏域（島前）における浸水被害や土砂災害に備え、国・県・町村などの関係機関が連携・協力して、複合的な災害に備えるため「減災対策協議会」を設立。

第2回協議会では、隠岐圏域（島前）の豪雨災害の特性を踏まえた**概ね5年間で実施する地域の取組方針**を策定。



隠岐圏域（島前）

○委員

海士町長
西ノ島町長
知夫村長
気象庁松江地方気象台長
県総務部隠岐支庁長
県総務部隠岐支庁県土整備局長

○オブザーバー

国 中国地方整備局河川部
県 総務部隠岐支庁県民局
県 防災部防災危機管理課
県 土木部河川課
県 土木部砂防課
その他有識者

概ね5年間で実施する取組（9項目）

1. 土砂災害特別警戒区域の調査, 周知, 指定
2. 土砂災害対応タイムライン（素案）の作成
3. ホットラインの定着（情報伝達演習の実施）
4. 防災気象情報の改善、次期土砂災害予警報システム開発
5. 雨量計の更新（水防情報システムおよび土砂災害予警報システム）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
8. 堆積土砂の撤去等による河川氾濫等を未然に防ぐ対策
9. 土砂、立木対策の推進

○日時・会場

令和2年6月25日（木）

書面会議

○議題

規約の改定

地域の取組方針の策定について

○情報提供

防災気象情報に関する情報提供（松江地方気象台）

避難勧告等に関するガイドライン改定版（県河川課）

土砂災害について（県砂防課）

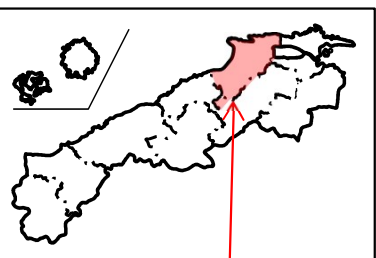
今後の進め方

平成30年度	令和元年度	令和2年度	～	令和5年度
H31.2.18	R01.6.11	R02.6.25(今回)	出水期前	出水期前
第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	毎年1回開催	協議会
設立趣旨/ 規約の決定 目標の設定	規約改定/ 取組方針の策 定	取組方針の改定/ タイムライン作成/ フォローアップ	フォローアップ	目標達成

第4回 出雲圏域県管理河川に関する減災対策協議会（令和2年8月26日）

平成27年9月関東・東北豪雨や平成28年8月以降に相次いで発生した台風による豪雨災害を踏まえ、社会全体で洪水に備える水防災意識社会の再構築が喫緊の課題となっている。このため、県管理河川を対象に国・県・市町村などの関係機関が連携・協力して、大規模水害に備える「減災対策協議会」を設立し、概ね5年間で実施する地域の取組方針を策定した。

第3回協議会では、各機関が昨年度実施した取組のフォローアップや本年度実施する取組について確認。



出雲圏域

- 委員
 - 出雲市長
 - 出雲河川事務所長
 - 松江地方気象台長
 - 出雲県土整備事務所長
- オブザーバー
 - 県 防災部防災危機管理課
 - 県 土木部河川課
 - 国 中国地方整備局河川部

開催状況（昨年度の状況）



開催状況（昨年度の状況）



令和2年度の主な取組内容

1. 水位周知河川の指定（神戸川）
2. 洪水浸水想定区域図作成・公表（神戸川）
3. 水害対応タイムラインの作成（神戸川）
4. 防災気象情報の改善（台風、危険度分布の高解像度化等、詳細情報の発表）
5. 河川監視カメラの更新（神戸川、湯谷川、平田船川）
6. 防災知識の普及（新聞広報、出前講座等を継続実施）
7. 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検の実施
8. 要配慮者利用施設の管理者が作成する避難確保計画等の支援
9. 河積を阻害する立木の伐採、堆積土砂の浚渫を優先順位を付けて実施

今後の進め方

平成29年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度
H29.6.29	H30.3.19	R01.6.7	R02.8.26（今回）	出水期前
第1回協議会	第2回協議会	第3回協議会	第4回協議会	協議会
設立趣旨/規約の決定目標の設定	地域の取組方針の策定	規約改定（法定化）/フォローアップ	規約改定（構成員の変更）/フォローアップ	目標達成

○日時・会場

令和2年8月26日

書面会議

○議題

地域の取組方針のフォローアップ

○情報提供

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた取組
要配慮者利用施設における避難の取組事例
(県河川課)

○圏域の主要な河川

水位周知河川：神戸川〔県管理区間〕

その他出雲圏域における県管理河川

各圏域での主な意見等

圏域	意見等	回答
県央 6/11	意見なし	
益田 6/12	意見なし	
松江 6/16	意見なし	
雲南 6/19	<p>【雲南市:要望】</p> <p>①水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備 新田川樋門の開閉監視のため、水位計及び監視カメラの設置</p> <p>②被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全 県から管理委託を受けている河川管理施設に、安全な運用のため、照明設備や操作員の休憩施設の確保</p>	<p>【事務局、県河川課】</p> <p>今後、関係者(雲南市、雲南県土および河川課)による協議事項とする</p>
浜田 6/25	<p>【江津市:要望】</p> <p>小谷川の内水氾濫に対応するため、谷住郷地区に内水排除用ポンプ車を配備し、排水計画を策定</p>	<p>【県河川課】</p> <p>内水氾濫が予測される(実績がある)箇所について、実績を検証したうえで排水計画を検討</p>
隠岐島後 6/25	<p>【松江地方气象台、県砂防課】</p> <p>土砂災害対応タイムライン(素案)について、ホットライン伝達情報等の整理</p>	<p>【事務局】</p> <p>修正対応</p>
隠岐島前 6/25	<p>【松江地方气象台、県砂防課】</p> <p>土砂災害対応タイムライン(素案)について、ホットライン伝達情報等の整理</p>	<p>【事務局】</p> <p>修正対応</p>
出雲 8/26	<p>【出雲市】</p> <p>神戸川全区間を早期に水位周知河川に指定(今後の予定含め)</p>	<p>【県河川課】</p> <p>県内河川の優先順位を付けて検討</p>